



発行日：令和8年8月1日発行：小林コミュニティ協議会 総務部／連絡先：小林地域生活センター TEL.025-372-3033

令和8年度 小林コミュニティ協議会 総会開催 5月23日(土)

『素晴らしい小林コミ協の基本理念』 参与 小田 信雄

- ◆ 豊かで活力のある村、小林 ◆ 健康で長生きの村、小林 ◆ お互いに助け合う村、小林
- ◆ 安全で安心な村、小林 ◆ 文化の香り高い村、小林

小林コミ協は、この5つの基本理念をしっかりと揺るぎないものとして高く掲げ日々の活動を展開しております。しかし、新潟市内全域の小学校区にコミ協がスタートした頃は、一体地域はどんな活動をすべきなのか、大変な迷いと混乱の時期でありました。政令新潟市のまちづくりの方針を学習したり、小林地域の現状と近い将来を予測し、この5つを基本理念として明文化し活動を開始したのが16年前です。このような理念を掲げた取り組みは、南区はもちろん新潟市内で初めてのことでした。今では健康推進活動、お助け隊、最強の自主防災組織、学童保育など、すべてがこの理念に基づいての活動で、他の区、他の市町村のモデルとなっています。『村』という表現は、行政自治体を表す村でなく、日常生活を維持する最も強いつながりの塊を村と位置づけています。日本国内各地で、～村、村づくり、～まちづくり運動と言われていることと同じことです。

今年度の方針 小林コミュニティ協議会 副会長 久保 安夫

ここ数年にわたり行ってきた部会の再編や地域行事の見直しによる活動の新たな広がりを進めつつ、長年培ってきた行事・活動を継承していくことも考えながら、次世代に繋がる持続可能な地域づくりを行っていきたいと考えます。地域活動の担い手が固定化、高齢化することなく、多様な人材に参加していただいて、「5つの基本理念」に沿った地域づくりを目指します。

- 1 新規事業「こばやし収穫祭」に、より多くの地域住民が参加できるよう、小林小学校や関係団体と打ちあわせを重ね、開催当日は、多くの来場者を楽しんで頂くことができました。今年度は、昨年度の課題をふまえ、さらに楽しめる行事として定着させるべく、既に計画を練っております。
- 2 「スプリングコンサート」は「新潟リング・アンサンブル」を迎え、ラスベックホール500席は満席となり、地区内外の来場者から高い評価と来年への期待の声を多く頂きました。
- 3 健康福祉部会は、「健康ますます元気になります隊」「こばふれ落語会」など、新しい企画を実施するとともに、「お助け隊こばやし」の支援活動の充実、担い手の確保にも力を入れてまいります。また、部会の垣根を越えた新たな活動の展開も検討してまいります。
- 4 小林ひまわりクラブは、発足当初から運営に尽力された方の退任に伴い、4月より新しい体制でスタートしました。施設管理者、支援員の皆様とともに安心安全な保育を心掛け、運営責任を果たしてまいります。
- 5 自主防災会と連携し、地域の防災力向上を図り、災害発生時に安全の確保や避難所開設など、迅速に対応できる体制を維持してまいります。
- 6 事務局は今年度も2名体制を維持します。設備の改修につきましても、行政や地域の皆様に協力を頂き、利用者が快適に過ごせるように改善してまいります。総会資料より抜粋

※コミュニティ協議会の運営・活動は、新潟市の補助金を受けて実施しています。

R8 小林コミュニティ協議会役員・自治会長協議会・民生児童委員の紹介

小 林 コ ミ ュ ニ テ ィ 協 議 会

小林コミュニティ協議会	会 長	副会長
	真保 慶一	久保 安夫 森山 勝広
	監 事	
	阿部 信哉	阿部 公

部 会 名	部会長	副部会長
総 務 部	久保 安夫	小林 諒
健 康 福 祉 部	西村 茂	泉 幸子
		健康ますます隊長 青木 智子
		お助け隊長 佐久間米子

部 会 名	部会長	副部会長
文化・スポーツ部	三富 敦	森山 勝広
環 境 部	丸山 只夫	森山 光恵
安 心・安 全 部	石田由紀夫	吉田 忠裕
自 主 防 災 会	谷川 一義	大簀裕一郎
		細貝 洋一
		渡邊さとみ
学 童 保 育 部	竹之内暢明	大簀 英之
青 少 年 育 成 協 議 会	西村 祐一	周佐 亜紀
小 林 新 撰 組	大簀裕一郎	丸山 浩司

小 林 自 治 会 長 協 議 会

行政区	戸 頭	◎戸頭団地	田 中	浦 梨	和 泉	○美咲町	皐月町	鍋 湯	下木山
氏 名	谷川 一義	渡辺 洋一	石塚 就基	阿部 雄二	諸橋 信輔	石田由紀夫	佐藤 記良	吉田 和夫	森山 光恵
行政区	上 木 山	蔵 主	平湯新田	平 湯	万 年	櫛 笥	田 尾	鼠新田	◎ 会 長
氏 名	山岸 成幸	平山 敏幸	大橋 誠	吉田 忠裕	泉 弘樹	松木 洋	米山 久幸	諏訪間秀明	○ 副会長

民 生 児 童 委 員

氏 名	担 当 地 域
明村 明夫	戸頭・戸頭団地・田中
竹之内暢明	鍋湯・下木山・上木山
高井 寛	蔵主・平湯新田・平湯・万年・櫛笥・田尾・鼠新田
久住 真一	美咲町・皐月町
小林 諒	浦梨・和泉

♥相談内容に応じて、必要な支援が受けられるよう関係機関におつなぎします。

♥相談内容の
秘密は守ります。



小林小学校 地区自主防災会 合同防災研修 6月20日(土)

小林小学校と合同で防災研修会を開催し、地域住民や児童、保護者など200人を越える皆さんにご参加いただきました。親子でゴミ袋を使った雨がっぱ作りや煙体験、給水車体験などを実施し、災害時に役立つ知識や技術を楽しく学びました。地域と学校が連携し、防災意識を高める有意義な研修会となりました。



マラソンコースクリーン作戦 4月19日(日)

各自治会から沢山の方に参加していただきました。
ご協力ありがとうございました。



ひまわり植栽事業 6月21日(日)

1,400本の苗を用意して、悪天候にもかかわらず、大勢の方々の参加をいただき、無事に定植できました。これもひとえに、みどり会の皆様のお陰と、感謝申し上げます。開始前には、雷鳴がとどろき、延期したらどうかという声も聞かれましたが、決行ということになりました。夏には大輪の花が咲くことと思います。楽しみにしています。ご協力ありがとうございました。(環境部)

第2回 エンジョイスポーツ 6月27日(土)

子どもから高齢者まで幅広い世代が参加し、小林小学校体育館にて、モルック、ボッチャ、大縄跳び、輪投げを楽しみました。



環境美化・整備活動 6月28日(日)

環境部員、お助け隊スタッフに加え、5名の小林小学校6年生と先生にもご協力いただきました。玄関の剥がれたタイルを補修し、マリーゴールドを植え、みどり会からいただいたひまわりも植栽しました。また、ガーデンストーンを設置も行い、花壇をきれいに整備しました。



第1回こばやし夏の陣 7月11日(土)

初開催の「こばやし夏の陣」では、小学生による元気いっぱいのダンスや、枝豆早食い大会、サウススタジオ(南区で活動している地域の魅力を動画で発信するグループ)によるライブで会場は大いに盛り上がりました。



はかろう体重！あるこう南区！大作戦



- 30日分の体重または歩数をはかって記録カードに記入しましょう！
- 記録カードを提出された方の中から抽選でステキな景品が当たります。
- 記録カードを提出された方全員にボックスティッシュを贈呈。
(小林地区限定)

提出先：小林地域生活センター **締め切り：**12月25日（金）
記録カード配布場所：各地域生活センター、南区役所健康福祉課、白根健康福祉センター
 南区ホームページからもダウンロード可能

お助け隊こばやし 多世代の支え合い 助け合う村 小林 をめざして

■“お助け隊こばやし”の活動

生活の手助けを必要とされる方へお助け隊スタッフがお手伝いを行います

■対象者

高齢者のみの世帯、お体の不自由な方、お車の運転が難しい方 等

■お手伝い内容

草取り、買い物代行、日常のゴミ出し、家具の移動
 買い物・病院の送迎等の移動支援 他（1回1時間程度）

■利用料金

1回1時間程度の作業で500円（基本）を頂戴いたします

■活動日時

基本的に平日の日中で、時間はご相談ください



申込み・問い合わせ先

小林コミュニティ協議会事務局（小林地域生活センター内）
 ☎025-372-3033 平日：午前9時～午後5時

※ご希望日の2日前までにご連絡ください
 ※スタッフ随時募集中!!

お知らせ



室内用モルック貸し出します！無料！

エンジョイスポーツでも人気だったモルックが小林地域生活センターに2セットあります。夏休みの子ども会イベントなどにいかがでしょうか♪
 お申し込みは地域生活センターまで♪ ☎025-372-3033



今後の予定

- 10月18日（日） 小林地区敬老会 会場：小林小学校
 - 10月31日（土） こばやし収穫祭・文化祭 会場：小林小学校
- ※いずれも詳細については、チラシ等でご案内します

編集後記

太陽の日差しを浴び、適度な降水量がこの南区に桃や梨、ブドウといった果実に芳醇な収穫をもたらしてくれる。まさに天の恵み。しかし、近年の温暖化は恵まれた条件ばかりではない。後継者不足も心配だ。この先も気候変動はまだまだ続いていく。この豊穡としたふるさとが永遠であることを願うばかりだ。（総務部）